

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		特色ある公園の整備					所管	都市づくり部 公園課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	246	計画事業名	特色ある公園の整備		事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] 誰もが誇りや憧れを抱く安全安心で快適なまちの実現 [施策] 53 花とみどりを活かした潤いのある環境づくり					[事業開始]	平成17年度		
	根拠法令等	法令(義務)	〔法令等名〕		台東区福祉のまちづくり条例		[終了予定]	- 年度		
	事業対象	直接の対象 : 一般区民等 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	地域の特色や利用者の意見などを踏まえ、自然環境に配慮しながら子育てやバリアフリー、防災機能の強化など様々な視点で公園を整備することにより、地域の憩いの場となり、安全で快適に利用できる魅力ある公園を提供する。								
	事業内容 [H30年度]	区立公園(街区公園)、児童遊園について、「特色ある公園」を目指し設計・工事を行う。 【30年度における主な実施内容】 ・山谷堀公園改造工事(第2期)、御徒町公園改造工事 ・山谷堀公園改造工事(第3期)設計委託、山伏公園改造工事設計委託								
	委託の有無	一部委託	委託内容		工事に伴う設計業務委託					
補助金の有無	都									
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度			
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率	
	活動指標	整備数	園	2	1	0	1	1	100.0%	
		設計数	園	2	1	2	2	1	200.0%	
	成果指標	整備箇所数(累計)	園	22	17	17	18	18	100.0%	
		整備率	%	28.9	22.4	22.4	23.7	23.7	100.0%	
	決算額 (単位:千円)				H28年度		H29年度		H30年度	
					(82,356)		160,967		306,077	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			(12,484)		10,475		11,021	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			(7,672)		13,128		11,294	
その他のコスト(扶助費・補助費など)			(74,685)		147,839		294,783			
総経費			(94,841)		171,442		317,098			
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			(0)		0		0		
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			(1,200)		4,506		6,284		
	一般財源(区負担額)			(93,641)		166,936		310,814		
課題及び今後の進め方	公園の老朽化が進行している。引き続き、計画的な整備を行っていく。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	公園は子供たちの遊び場、地域のコミュニケーションや健康づくりの場として利用されており、その活用が望まれている。また、施設・設備が老朽化してきており、計画的な整備を進める必要がある。							
	効率性	3	公園の規模により各年の経費は異なるが、利用状況、地域特性を勘案し必要最小限のコストで整備を行っている。また、東京都補助(観光インフラ整備補助、暑熱対応設備整備に対する補助金)の活用を図っている。							
	手段の適切性	3	地域の特性や利用者の意見を調査し、委託による専門技術を活用し、地域性やニーズを踏まえた整備を実施している。							
目的達成度	4	施設の老朽度や利用者の意見を勘案し、魅力ある公園の提供を推進している。								
【総合評価】 ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
地域性や区民のニーズを踏まえた公園整備により、区民が憩い、交流する場、子育ての場を提供する必要性が高まっている。整備は概ね計画通りに行っているものの、施設の老朽化が進行しているため、引き続き、利用者の安全に配慮した計画的な整備を行っていく。						維持		拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		